



ニュースター

# つなぐ〜る

2014年夏号 (vol.19)



特定非営利活動法人  
VAICコミュニティケア研究所

〒263-0051 千葉県稲毛区園生町 1107-7  
【Tel】 043-290-8015 【Fax】 043-290-8016  
【E-mail】 info@vaic-cci.jp  
【URL】 http://www.vaic-cci.jp/  
2014年8月発行  
【発行責任者】 佐々部 恵子



## あなたが住んでいる地域が、どんな地域だったら… あなたは、安心して暮らし続けられますか?

住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと願っていても、今の社会には不安がたくさんあります。地域を見回すと、さまざまな困難な状況が増えてきています。それらはすべて、私たちにとって無関係な問題ではなく身近な問題なのです。少子高齢化、晩婚化や未婚化の進展、非正規雇用や長期失業者の増加、ニート、ひきこもり、孤立死、そして貧困問題、格差社会などなど…さらに地域社会の現状や課題を現す新しい言葉や造語が次々と登場しています。



### 無縁社会 (むえんしゃかい)

単身世帯が増え、人と人との関係が希薄となりつつある日本の社会の一面を言いあらわしたもので、NHKにより2010年に制作・放送されたテレビ番組による造語です。その要因は…

- ・少子高齢化
  - ・女性の社会進出による結婚に対する意識の変化
  - ・地縁血縁社会の崩壊、個人情報保護法によるプライバシー保護の厳格化、
  - ・ネットによる交流が主となっている若者たち
  - ・終身雇用制度の崩壊などなど
- 単身者はますます孤立しやすい社会へと急速に移行しています。

### 孤立無業者(SNEP)

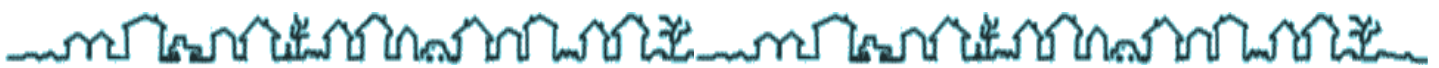
20歳以上59歳以下の未婚で、職に就いておらず、常に独りであるか、または家族以外との交友関係がほとんどない人を指す語で、「Solitary Non-Employed Persons」の略です。

常に独りであるタイプが「一人型孤立無業者」、家族としか交流しないタイプを「家族型孤立無業者」として分けられることもあります。総務省統計局が2011年に行った「社会生活基本調査」によると、SNEPの数は全国で162万人にも及ぶということです。



### 年金パラサイト

親の年金に経済的に依存する中年の子を指します。「パラサイト(parasite)」とは、もともと「寄生虫」や「居候」といった意味です。実際に、総務省の調査によると35~44歳で親と同居する未婚者は2009年には約280万人となっており、そのなかでも失業者や無就業・無就学者、パートや派遣などの非正規労働者は、約74万人に上っているとのこと。

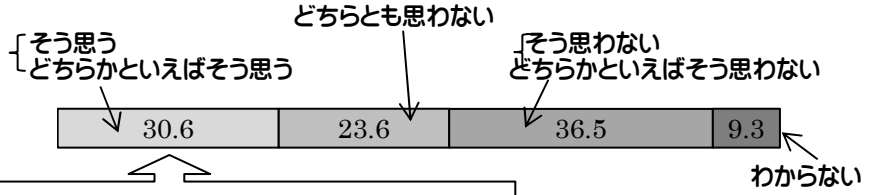




# みなさんは地域の現状をどう感じているのでしょうか？

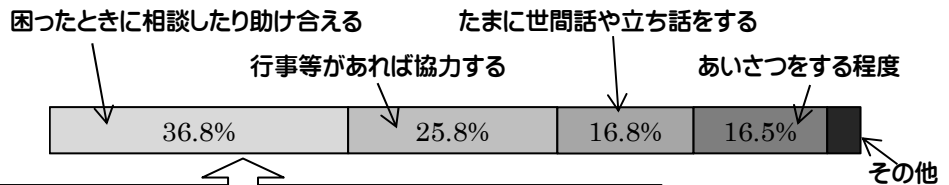
<資料>平成 25 年 11 月～12 月に実施した満 20 歳以上の男女 3,000 名を対象にした「第 47 回千葉県政に関する世論調査」の報告書より

Q. 地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると思う？



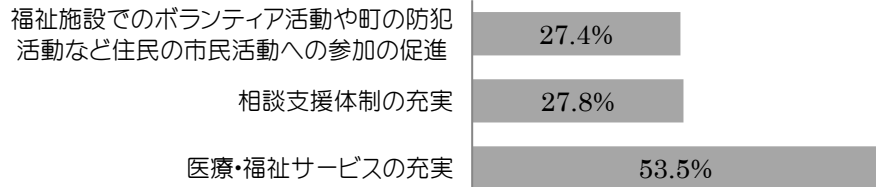
★地域差あり → 長生地域 (41.7%)、山武地域 (40.9%)、印旛地域 (37.8%)

Q. 近隣の人に対して、どのようなつきあい方が望ましいと考えている？



★地域差あり → 安房地域 (58.6%)、夷隅地域 (52.9%)、香取地域 (48.0%)、長生地域 (47.2%)

Q. 互いに助け合い、安心して暮らせる地域社会をつくるために必要な取り組みは？

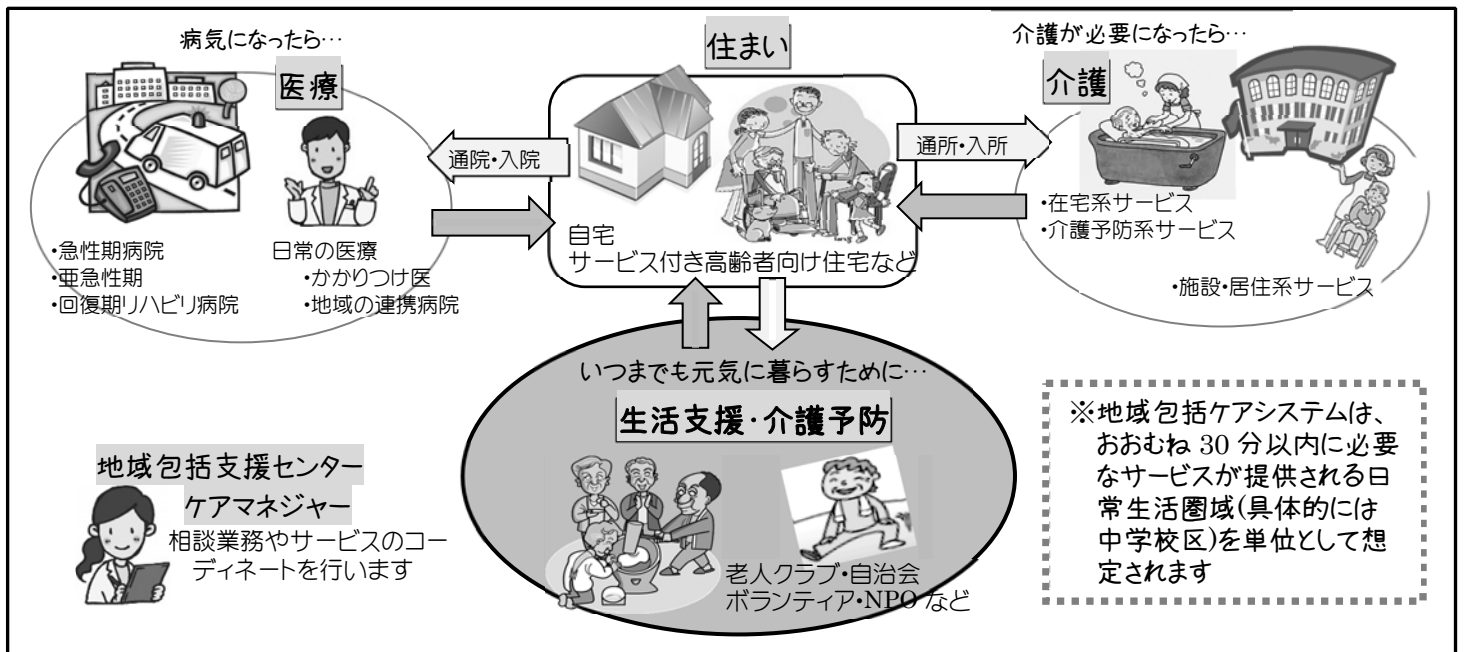


## 急速な高齢化への国の対策

現在、国民の約 4 人に 1 人が 65 歳以上であり、団塊の世代(約 800 万人)が 75 歳以上となる 2025 年(平成 37 年)以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。

厚労省では、諸外国に例を見ないほどのスピードで進んでいる高齢化と今後の高齢化社会を見据えて地域包括ケアの推進を呼びかけています。

「地域包括ケアシステム」とは、介護が必要になった高齢者も、その人の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の 5 つのサービスを、一体的に受けられる支援体制のことです。 【参考:厚労省 HP】

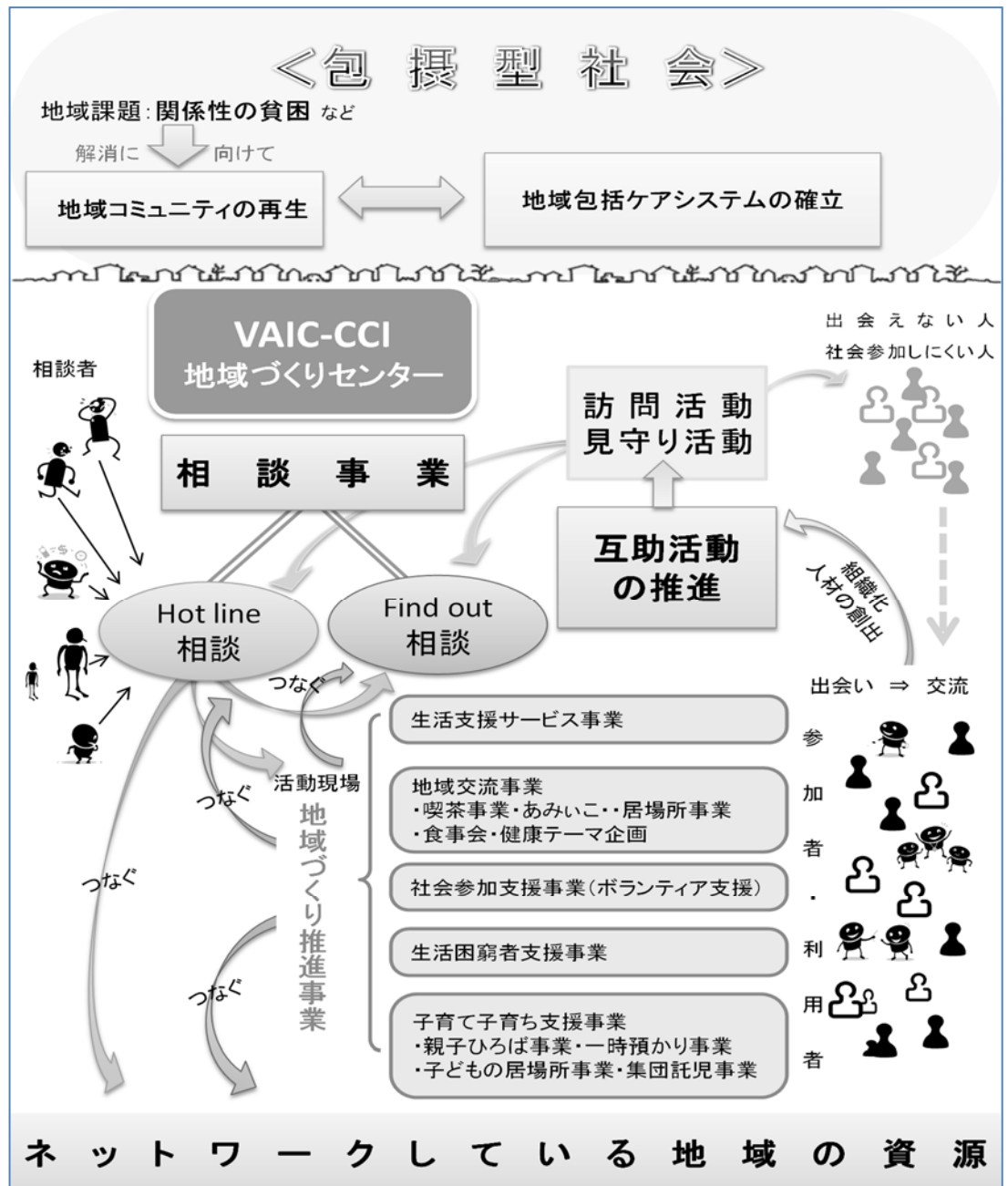


今後、認知症高齢者や単身高齢世帯等の増加に伴い、医療や介護サービス以外にも、在宅生活を継続するための日常的な生活支援(配食・見守り等)を必要とする方の増加が見込まれます。そのためには、行政サービスのみならず、**NPO、ボランティア、民間企業等の多様な事業主体による重層的な支援体制を構築**することが求められますが、同時に、高齢者の社会参加をより一層推進することを通じて、**元気な高齢者が生活支援の担い手として活躍**するなど、高齢者が社会的役割をもつことで、生きがいや介護予防にもつなげる取組が重要です。



**VAIC-CCI は地域の現状や課題の解決に向けて  
さまざまな地域づくり推進事業に取り組みます**

VAIC-CCI では、2014 年度～2015 年度の 3 年間を第 2 次中期計画の期間とし、2011 年度～2013 年度の第 1 次中期計画に引き続き、地域コミュニティの再生がテーマ。誰もが地域の中で安心して住み続けられるように包摂型社会をめざし、地域包括ケアに基づく地域づくりの拠点となるセンター(柏・佐倉・八街・園生・幸町)で、さまざまな地域づくり推進事業に取り組みます。



# わたしのボランティア No. 27

## ボランティアで社会とつながる



私は、現在の記憶がどんどん消えてしまうという記憶障害を持つ「高次脳機能障害者」です。14年前の大学4年生の時、突然原因不明の病を発病しました。以降、絶えず頭痛があり寝ることが多い日常を送り、社会での活動の場とは無縁でした。

そんな中で一年前、このボランティア活動と出会い、「見守り」の支援を受けながらショートステイの利用者さんのお話し相手や、キーボードで伴奏しながら童謡や演歌を一緒に歌わせていただいています。中でも「埴生の宿」

はリクエストが多く、利用者さんたちにとっても思い出多い曲のようです。世代の違う私が聴いても胸に沁みます。「蛍に光」「月の砂漠」など名曲が続きます。他にも、椅子に座ったままでできる簡単な脳トレ体操を利用者さんと一緒にすることもあります。



利用者さんのお名前やお顔もはつきり覚えていられない私ですが、「並木さんがいらしたわよ」とお互いに声かけして集まって下さる利用者さんたちの優しさ、いつも温かく見守り続けて下さるスタッフの方達のお陰で、私自身たくさんの元気とエネルギーをいただき、感謝のボランティア活動をさせていただいています。

(並木有貴さん)

園生発

### <第6回 通常総会開催しました>

6月24日 いなげビレッジ虹と風 地域活動スペース「虹」にて



グリーンプラザ園生自治会の栗田会長をはじめ、生活クラブ千葉グループ団体の方々を来賓にお招きし、第6回通常総会が開催されました。

第1次中期計画(2010~13年度)では、【地域コミュニティの再生】をテーマに住民の集える場作りなどに取り組みました。

第2次中期計画(2014~16年度)の大きなテーマは引き続き【地域コミュニティの再生】です。2014年度は、【地域包括ケアシステム・生活困窮者問題・子育ての社会化】をテーマとして、地域センターを拠点に活動を展開していくことが承認されました。また、認定NPOの取得に関わり、定款の変更が承認されました。変更の内容は、会員の種別を整理し、名称について一般会員を賛助会員に変更しました。

## 今月のレシピ

### あじの夏野菜蒸し

(材料 2人分)

- あじ(三枚おろし) 一大2尾
- パプリカ 1個
- みつば 適量
- 塩 少量
- しょうがのせん切り 少量
- 酒 大さじ2

- しょうゆ 大さじ1
- 酢 大さじ1
- 砂糖 小さじ1/4
- 粉とろからし 適量
- ごま油 小さじ1/2

- パプリカはせん切りにし、みつばは2cmに切る。Aは混ぜておく。
- フライパンに、あじの皮を下にして並べる。塩と酒をふり、しょうがを散らし、上にパプリカをのせて均一に広げる。
- ふたをして強火にかける。ふっふっとしてきたら少し火を弱め、そのまま5~7分かけて火を通す。
- 器にあじとパプリカを盛り、みつばをのせてAをかける。



都合により、夏号の「ちょっとカフェタイム」コーナーはお休みしました。

